

令和3年度 校内研究計画

1 研究主題

「自ら考え、主体的に学習に取り組む生徒の育成」
～ICTの効果的な活用を通して～

2 主題設定の理由

中学校学習指導要領において、学校教育を通して育成を目指す資質・能力が明示され、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が求められている。

本校では、過去2年間で、①めあて②基礎・基本の定着③調べ学習・学びあい④まとめという授業の流れ（「山代メソッド」）を全教科統一して授業実践を行った。また、家庭学習の定着に向け、帰りの会の時間に15分間の「SA (Special After)」を設定し、1日の授業を振り返って家庭学習（予習・復習・宿題）の計画を立てさせた。そして、「家庭学習シート」に学習時間等の記録をつけるようにした。年度末の生徒アンケートによると「学習課題を意識して授業に取り組むことができるようになった」「自分で計画を立てて家庭学習に取り組んでいる」と答える生徒が増えるなど一定の成果を得た。

一方、12月の県学習状況調査では、すべての教科の正答率が県の平均正答率を下回っており、特に「活用」に関する正答率が低いという結果であった。

そこで、本年度はこれまでの「山代メソッド」、「SA」および「家庭学習シート」を継続して取り組むことに加え、今年度から始まる「GIGA スクール構想」による一人1台のタブレットPCの活用を通して、自ら考え、主体的に学習に取り組む生徒の育成に向けて取り組んでいく。

タブレットPCの活用については、未知数でありこれから様々な開発が進んでくると思われるが、生徒の関心も高く、得ることのできる情報量も多い。さらにタブレットPCは、記録や保存、プレゼンや資料作成等、インプット・アウトプットの媒体としての活用やグループや学級全体での資料や意見の交流を効率的に行うことができる。まずは、ICTの活用方法を整理するとともに生徒・職員がその扱いに慣れることと並行しながら授業に取り入れていきたい。それぞれの学習内容に応じて活用することで生徒の学習内容の理解の促進及び定着を図り、情報や資料の中から条件に応じた自分の考えを構築するための手立てとしたいと考え、本研究主題を設定した。

3 ICTの活用について

ICTの活用には、上記のように授業の場面での活用に加え、本校の課題の1つである不登校生徒への支援（例えば、リモートや動画、画像による記録）としての活用が期待できる。さらに生徒の発達段階や特性に応じて、合理的配慮の視点における活用も考えられる。

しかし、生徒指導の面から、生徒が莫大な情報量の中から必要な情報を正しく選択し、活用することやSNSの適切な活用など情報モラルやリテラシーに関する問題は避けられない。ICTの安全な活用の仕方についても職員研修等で併せて取り組んでいきたい。

4 めざす生徒像

- ・わかる喜び、考える楽しさを実感し、主体的に学びに向かう生徒
- ・必要な情報を取捨選択し、自分の考えをもつことができる生徒
- ・自分の考えを根拠とともに説明・表現できる生徒

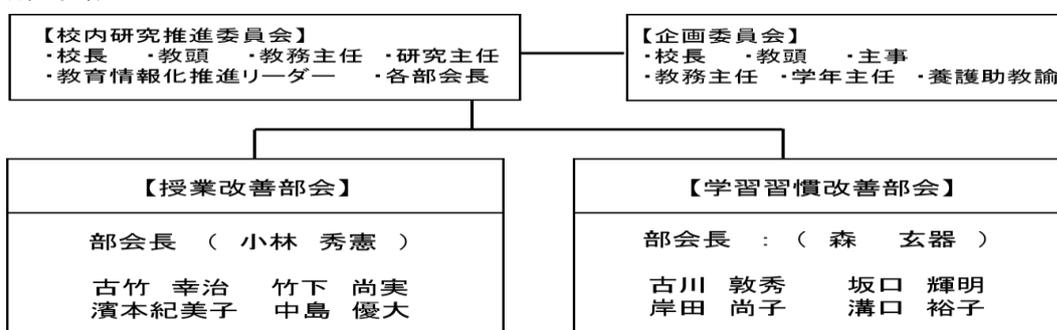
5 研究の目標

- ・ICTの活用方法の整理と技能の習得
- ・ICTを取り入れた授業づくり
- ・家庭学習の習慣化や家庭学習の工夫・改善に向けた取組

6 研究の内容

- (1) 主体的・対話的な深い学びの実現に向けた授業づくり
 - ア 「山代メソッド」でICTを活用した学習活動の設定と実践
 - イ 授業でのICTの効果的な活用方法についての探究と技能習得のための研修の実施
- (2) 家庭学習の定着に向けたICTの活用
 - ア 生徒の生活習慣や学習習慣の工夫・改善に向けたICTの活用
 - イ 主体的な家庭学習に向けた指導と保護者への啓発

7 研究組織



8 年間計画案

四半期計画		月計画	
1	・研究計画の完成 ・ICT活用に関する児童・保護者・教師の実態分析（現状） ・実践内容の決定 ・ICT機器の活用方法の探究と技能の習得 ・生徒用タブレットPCを活用させた学習調査、生活アンケートの実施	4	・研究計画作成 ・第1回校内研究会（Teams, Forms活用について）
		5	・第1回実態調査 ・第2回校内研究会（各部会の実践内容決定）
		6	・第3回校内研究会（授業におけるICTの活用～教師編～）
2	・ICT機器を活用した授業実践 ・情報モラル、リテラシーに関する理解 ・情報モラル教室の実施	7	・第1回授業研究会
		8	・第4回校内研究会（情報モラル、リテラシーに関する研修）
		9	・情報モラル教室（生徒対象） ・第2回授業研究会
3	・生徒用タブレットPCの活用方法の探究と技能の習得 ・生徒用タブレットPCを活用した授業実践	10	・第5回校内研究会（生徒用タブレットPCの活用方法に関する研修）
		11	・第3回授業研究会
		12	・第6回校内研究会（これまでの研究の経過の共有）
4	・ICT活用に関する児童・保護者・教師の実態分析（変容） ・研究のまとめ ・次年度の研究内容の決定	1	・第4回授業研究会
		2	・第2回実態調査 ・第7回校内研究会（一年間の研究実践のまとめ）
		3	・次年度の校内研究に向けた計画と準備